

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	えんどこ2			
○保護者評価実施期間	2026年1月10日		～	2026年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2026年1月10日		～	2026年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月1日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援の質と計画運用に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の記録では、子どもの様子だけでなく、支援の意図や気づいた点も簡潔に残すよう意識している。</li> <li>モニタリングの際には、保護者や学校からの情報も参考にしながら、支援内容が適切かどうかを確認するよう努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員間で良い実践を共有する機会を設け、支援の質を全体として高められるよう工夫していく。</li> <li>モニタリング結果を保護者にもわかりやすく伝え、家庭との連携をより深めていきたい。</li> </ul>
2	職員体制・環境整備に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが見通しを持ちやすいよう、活動スペースの配置や掲示物の工夫を行っている。</li> <li>清掃や整理整頓を日々の習慣として職員全員で取り組み、落ち着いて過ごせる環境づくりを意識している。</li> <li>必要に応じて個別スペースを活用し、子どもの状態に合わせた環境調整ができるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども自身が環境の選択に関われるよう、活動場所や道具の選択肢を増やすなど工夫していきたい。</li> <li>感覚面の特性に配慮した環境づくりについて、照明や音などの改善点を検討していく。</li> <li>安全管理に関する訓練の内容を見直し、より実践的な対応ができるよう準備を進めたい。</li> </ul>
3	保護者との連携・情報共有に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の様子をできるだけ具体的に伝え、保護者が安心して利用できるよう心がけている。</li> <li>相談があった際には、関わっている職員が情報を共有し、必要に応じて複数の視点で対応するようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援計画の説明時に、家庭での関わり方についても一緒に考えられるよう、情報提供の仕方を工夫していく。</li> <li>アンケート結果を改善に反映し、その内容を保護者にも伝えることで、より透明性のある運営を目指したい。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流・連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の支援業務が中心となり、地域の機関や住民との交流に十分な時間を確保しにくい状況がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域との連携の目的やメリットを職員間で共有し、事業所全体として取り組みやすい雰囲気をつくる。</li> </ul>
2	家族支援プログラム・保護者交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで家族向けの取組を実施したことはあったが、参加者が少なく、必要性に関する声も多くなかったため、継続的な実施や形づくりに至っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加しやすい時期や方法を工夫し、短時間・希望制など保護者負担の少ない形での情報提供や交流機会を検討する。</li> </ul>
3			